



2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社ユーザーローカル 上場取引所 東
 コード番号 3984 URL https://www.userlocal.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 伊藤 将雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 管理部長 (氏名) 岩本 大輔 TEL 03(6435)2167
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	973	25.3	450	25.1	447	35.2	279	35.4
2020年6月期第2四半期	776	23.5	360	37.2	330	26.1	206	24.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	35.80	34.78
2020年6月期第2四半期	27.42	26.36

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	4,713	4,249	90.1
2020年6月期	4,419	3,938	89.1

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 4,249百万円 2020年6月期 3,938百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年6月期の業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,923	15.3	769	12.0	769	16.9	500	19.2	63.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	7,882,700株	2020年6月期	7,826,100株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	60,142株	2020年6月期	59,982株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	7,805,015株	2020年6月期2Q	7,526,665株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について）

当社は、2021年2月18日（木）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する四半期決算説明会資料については、説明会終了後速やかに、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2020年7月1日から2020年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響を受け、国内外において依然として先行きは不透明な状況にあります。その一方で、業務効率化等のための「デジタルトランスフォーメーション(DX)」の推進が社会的に強く意識されており、ビッグデータやAIの活用拡大とともに、当社の提供するサービスへのニーズや関心が高まっていくものと認識しております。

このような状況のもと、当社のコアプロダクトであるマーケティング支援サービス「User Insight」、 「Social Insight」、人工知能を活用した顧客サポート業務の自動化サービス「Support Chatbot」の品質向上及び販売促進に注力してまいりました。

研究開発活動においては、ビッグデータ分析や人工知能の技術を用いてあらゆる課題を解決するため、主に①自社AIアルゴリズム拡充、②既存サービスへのAIアルゴリズム実装、③AIサービスの新規開発に重点的に取り組んでまいりました。特にAIサービスの新規開発では、新型コロナウイルスの感染拡大により顕在化した課題の解決に向けた商品開発も積極的に進めてまいりました。安定的な基幹システムの構築やデータサイエンティストの育成にも引き続き注力し、サービス品質のさらなる向上を図っております。

また、営業活動においては、サービスの販売を行う人員を増員するとともに、営業管理体制の強化を行うことにより、事業拡大に向けた新規取引先の開拓等の販売促進活動に努めてまいりました。

以上の取り組みの結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高973,351千円(前年同四半期比25.3%増)、営業利益450,187千円(前年同四半期比25.1%増)、経常利益447,261千円(前年同四半期比35.2%増)、四半期純利益279,387千円(前年同四半期比35.4%増)となりました。

なお、当社はデータクラウド事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べて294,580千円増加し、4,713,869千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加(前事業年度末比307,111千円の増加)によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債につきましては、前事業年度末に比べて16,396千円減少し、464,728千円となりました。これは主に、未払金の減少(前事業年度末比19,078千円の減少)、未払消費税等の減少(前事業年度末比10,725千円の減少)によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産につきましては、前事業年度末に比べて310,976千円増加し、4,249,140千円となりました。これは主に、資本金の増加(前事業年度末比15,863千円の増加)、資本剰余金の増加(前事業年度末比15,863千円の増加)、利益剰余金の増加(前事業年度末比279,387千円の増加)によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べて307,111千円増加し、4,341,355千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは285,260千円の収入(前年同期は266,899千円の収入)となりました。これは主に、税引前四半期純利益447,261千円、法人税等の支払いによる支出156,631千円、減価償却費11,418千円の計上、売上債権の増加12,543千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは9,736千円の支出(前年同期は8,702千円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出9,736千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは31,588千円の収入(前年同期は1,055,951千円の収入)となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入31,727千円によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は現時点では限定的でありますので、2020年8月7日の「2020年6月期 決算短信」で公表致しました通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想を修正する必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,034,243	4,341,355
売掛金	106,592	119,136
前払費用	71,556	56,114
その他	—	78
貸倒引当金	△803	△940
流動資産合計	4,211,589	4,515,744
固定資産		
有形固定資産	41,272	48,718
投資その他の資産	166,427	149,406
固定資産合計	207,699	198,124
資産合計	4,419,289	4,713,869
負債の部		
流動負債		
前受金	173,036	176,000
未払法人税等	173,437	183,400
その他	134,650	105,327
流動負債合計	481,125	464,728
負債合計	481,125	464,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,132,997	1,148,861
資本剰余金	1,121,904	1,137,767
利益剰余金	1,853,197	2,132,585
自己株式	△169,935	△170,074
株主資本合計	3,938,164	4,249,140
純資産合計	3,938,164	4,249,140
負債純資産合計	4,419,289	4,713,869

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	776,793	973,351
売上原価	70,767	92,249
売上総利益	706,025	881,101
販売費及び一般管理費	346,022	430,914
営業利益	360,003	450,187
営業外収益		
受取利息	56	28
営業外収益合計	56	28
営業外費用		
株式交付費	10,567	—
株式公開費用	18,634	—
雑損失	—	2,953
営業外費用合計	29,201	2,953
経常利益	330,857	447,261
税引前四半期純利益	330,857	447,261
法人税、住民税及び事業税	129,541	169,535
法人税等調整額	△5,100	△1,661
法人税等合計	124,441	167,873
四半期純利益	206,416	279,387

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	330,857	447,261
減価償却費	13,964	11,418
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	136
受取利息	△56	△28
売上債権の増減額 (△は増加)	△11,653	△12,543
前受金の増減額 (△は減少)	2,784	2,963
未払金の増減額 (△は減少)	△4,267	△28,206
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,782	△10,725
株式交付費	10,567	—
株式公開費用	18,634	—
その他	7,425	31,586
小計	370,041	441,863
利息の受取額	56	28
法人税等の支払額	△103,198	△156,631
営業活動によるキャッシュ・フロー	266,899	285,260
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,702	△9,736
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,702	△9,736
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	14,475	31,727
株式の発行による収入	1,060,111	—
株式公開費用の支出	△18,634	—
自己株式の取得による支出	—	△139
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,055,951	31,588
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,314,147	307,111
現金及び現金同等物の期首残高	2,446,192	4,034,243
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,760,339	4,341,355

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、データクラウド事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。